

## 一九九二年度第五回運営委員会

日時 一九九二年六月六日

場所 中央大学駿河台記念館

出席者 酒井恵真、岩本由輝、相川良彦、磯辺俊彦、高橋明善、

高山隆三、長谷川昭彦、安原茂、松田苑子、吉沢四郎、

河村能夫、鳥越皓之。

### 報告事項

- 一、今大会の課題報告者について宿題委員長（河村能夫）から人選経過の報告があった。
- 二、次期大会について、北海道地区で引き受けていただくことになり、今後北海道地区内で話し合いながら、具体案を作成するとの報告が酒井恵真会員からあった。

### 審議事項

- 一、次期研究会事務局は神戸大学（北原淳、藤井勝）に決定した。
- 二、年報編集委員会のアンケート結果からの意見を参考にしつつ、村研のあり方について、審議した。早急に村研の根本的な組織改革が必要であるというのが大方の意見であった。その緊

急性に鑑み、事務局が担当して、各回運営委員会の意見、また地区研究会での意見をふまえて、大会前日の運営委員会で審議するための改革案を提出すること、また運営委員会は其の素案を受けて、運営委員会の名のもとに大会総会に提出するための改革原案（あるいは改革手続き原案）を作成すること、という改革手続きが決められた。

討議の中で出てきた意見の一部を羅列すると、学会への名称変更、宿題委員会の名称および役割変更、編集委員会の役割変更、課題報告の必要性の有無（ミニシンポジウムに変える）、特定研究課題をもつ内部研究グループの形成、運営委員の任期、などがあった。